

山口県感染症発生週報 (第21週:2022年5月23日～5月29日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:6例(下関1、周南1、山口2、宇部2)

【4類感染症】

・オウム病:1例(岩国)

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群):1例(周南)

・レジオネラ症:1例(山口)

【5類感染症】

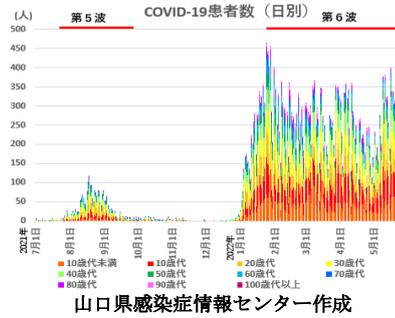
・急性脳炎:1例(岩国)

・梅毒:1例(宇部)

【新型インフルエンザ等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:1,837例(下関250、岩国307、柳井77、周南614、防府171、山口223、宇部186、長門3、萩6)

※()内は届出を受けた保健所



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	19週	20週	21週	疾患名	19週	20週	21週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	6	1	1
RSウイルス感染症	5	11	12	流行性耳下腺炎	2	2	1
咽頭結膜熱	9	4	12	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	8	7	流行性角結膜炎	0	0	2
感染性胃腸炎	262	245	306	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	0	2	5	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	4	1	7	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	0	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	19	23	15	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	11	0	0	0	0	0	1	0	0	12
咽頭結膜熱	2	7	1	0	1	1	0	0	0	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0	0	2	2	1	0	0	1	7
感染性胃腸炎	54	40	24	108	9	30	34	3	4	306
水痘	1	0	0	4	0	0	0	0	0	5
手足口病	0	0	1	5	1	0	0	0	0	7
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	3	1	0	5	0	1	4	1	0	15
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・新型コロナウイルス感染症については、5月30日に139人、5月31日に262人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)

【累計44,689例】

・新型コロナウイルス感染症については、医療供給体制への負荷は少ない状態が続いているものの、ゴールデンウィーク明けから新規感染者が増加し引き続き高止まりの傾向にあり、クラスターも就学前施設などで発生が認められるなど、依然予断を許さない状況にあります。

・本県において、およそ3年ぶりにオウム病の患者の発生が報告されています。

《参考》国立感染症研究所 オウム病(psittacosis)

URL: <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenhohanashi/366-psittacosis-intro.html>

4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス(検体採取週 第21、22週)が検出されました。

・ノロウイルスGⅡ.4(検体採取週 第16週)が検出されました。

・SFTSウイルス(検体採取週 第18、20週)が検出されました。